

■中野区の事業背景について

中野区は、「誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくり」を進めています。子どもから大人まで、障害の有無にかかわらず、より多くの区民が身近に文化・芸術に触れられる機会をつくっていきます。また、本事業を通じて、文化・芸術の持つ社会的包摂の機能に着目し、他者と共感し合う心を育み、区民の障害等に対する理解を促進します。



■東京都・区市町村芸術文化連携事業について

地域やまちなかで気軽に芸術文化に触れられる環境づくりを進めるため、地域のニーズに沿った芸術文化事業を区市町村と連携しながら実施しています。令和5年度から開始し、令和6年度は3自治体と共催します。東京都、自治体、公益財団法人東京都歴史文化財団、三者の連携による事業実施ノウハウの共有やネットワークの構築を通じて、地域における文化事業の企画・実施能力の向上を目指します。

■東京文化会館ミュージック・ワークショップについて

「東京文化会館ミュージック・ワークショップ」は、「音楽の素晴らしさをもっと気軽に、一人でも多くの方に味わってほしい！」そのような思いから生まれました。東京文化会館のワークショップは音楽や芸術に対する関心を高め、自己表現能力やコミュニケーション能力を養うことにより、豊かな心を育てることを目的とした取り組みです。私たちは公共の文化施設として、音楽にふれる喜びを感じながら心地よく過ごせる時間を提供したいと考えています。

■出演者：ワークショップ・リーダー



©鈴木穰蔵

伊原小百合 いはら さゆり

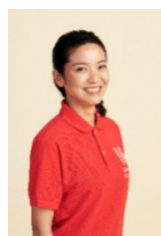
東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院修士及び博士課程（音楽教育）修了。子どもたちが音や楽器とより面白く出会う方法を探究している。著書に『探索して音に出会う』（単著）、『わたしたちに音楽がある理由』（共著）等がある。保育士資格と中学校・高等学校教員免許（音楽）をもつ。現在、玉川大学教育学部乳幼児発達学科専任講師として保育者・教員養成にあたる。



©鈴木穰蔵

櫻井音斗 さくらい おと

国立音楽大学演奏学科打楽器専攻卒業。幼児教育に精通し現在までに 1000 名以上の幼児の音楽指導を行う。五嶋みどり氏が理事長を務める「ミュージック・シェアリング」に所属。楽器指導支援プログラムに参加し、障害のある子どものための音楽活動にも力を入れている。



©鈴木穰蔵

塚本江里子 つかもと えりこ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学大学院修士課程オペラ科修了。BSフジ「ボンキキーズ」第 11 代目歌のおねえさんを務める。オペラ、ミュージカル、司会、ナレーション等、多彩な表現で音楽交流を実践。論語指導士としても活動し、子どもたちに音楽の楽しさと学ぶ喜びを伝えている。鹿児島女子短期大学児童教育学科特任講師。特技はなわとび。



©鈴木穰蔵

古橋果林 ふるはし かりん

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻修了。現在、大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻助手。乳幼児から大人まで幅広い層を対象にワークショップを実施するほか、特別支援学校や高齢者施設、子ども食堂等でのワークショップ実施にも力を入れている。東京、大阪を中心に全国で活動中。